

日塗装埼玉県支部 児童養護施設塗装ボランティア



建物外部から作業開始

日本塗装工業会埼玉県支部(西浦建貴支部長)は11月16日、17日の2日間、さいたま市桜区大久保の児童養護施設「カルテット」でボランティア塗装を行った。

日本塗装工業会は例年、11月16日を「いい色塗装の日」として全国各地でさまざまな活動を行っている。同支部ではその活動の一環として、ボランティア活動を継続して行っており、今年で43回目を数えた。

塗料新珠会 児童福祉施設をリフレッシュ



ベランダ手摺を塗装

塗料新珠会(平如将幹事長)は、「第46回善意の塗装」を11月19日午前9時から大阪府茨木市安威の児童養護施設レバノンホームで実施し、24人が参加した。

レバノンホームは、キリストの愛に基づき、一人一人の子供の最善の利益と権利を守ることを理念としており、家族再統合・家庭的養護・子供の自立と自律を目指して支援と援助を行っている。

大阪昭和会 90回を迎えた塗装奉仕



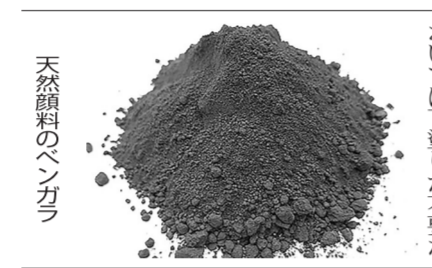
階段の壁を塗装

大阪昭和会(田伏昭一会長)は、「第90回塗装奉仕活動」を11月25日午前8時から大阪市旭区太子橋の豊里学園で実施し、21人が参加した。

同学園は社会福祉法人大阪福祉事業財団によるもので、子供たちが生活する児童福祉施設である。「すべての子どもたちが、人として幸せに暮らしていけるよう、命をまもり、生きる力を育む」を理念としている。

エービーシー商会 自然系木材保護塗料を上市

エービーシー商会は11月1日、木材保護塗料「ランバージュシリーズ」から有害な成分を含まない天然素材を使用した「ランバージュアマニカラー」を発売した。



天然顔料のペングラ

系が主流だが、気密性の高い室内の施工においては、シックハウス症候群などの身体的影響を引き起こさないように安全性の高い商品選定が求められる。この度、新たに加わった「ランバージュアマニカラー」は、植物油由来の自然系塗料で、亜麻仁油

外観や温度によって変化が起これば、耐候性に優れた退色しにくいという特長がある。施工面においては下塗りが必要ないため、従来の比較し施工完了までに12時間程度短縮が可能となっている。

東京ガス 小中学校の太陽光発電 電力を公共施設へ供給

本取組は、横浜市が東京ガスを事業者として選定した「市有施設への再生可能エネルギー等導入事業」において実施したもので、公共施設に設置した太陽光発電設備による余剰電力を、自己託送を活用して地産地消する取組は全国初となる。

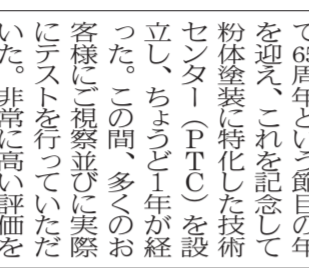


本取組により、小中学校6校から年間約17万kWhを横浜市中央図書館へ供給する見込み。今後は、自己託送元の学校を順次追加し、最終的には25校から年間約45万2千kWhの供給を予定している。

旭サナックUTS 4年ぶりの対面開催 ESGと粉体事業を学ぶ



旭サナックは、11月15日、第136回ユーザー技術教室(UTS)を東京都千代田区外神田の秋葉原コンベンションホールで開催した。



4年ぶりのリアル開催を待ち焦がれていた受講者が会場に集結。昨年はWEB開催であった。コロナも5月に移行して行動制限が少なく、対面開催の声が多かった。

「4年ぶりに対面で開催することができた。私自身感慨深いものがある。先週中部地区で先行して開催し、今回の東京が2回目、再来週の大阪が3回目、再来週の大阪が4回目、1978年第一回を開催し、お陰様で今年45周年を迎えることができた。本日の講演はESG環境と粉体事業に関する内容となっている。私も1日、しっかりと勉強したいと考えているので、皆さんも積極的に参加してほしい」と述べた。

講演では、初めに関西ペイント工業塗料事業本部市場開発部長の石井浩二氏が「関西ペイントグループの粉体事業の紹介」を講演。粉体市場動向や同社グループの粉体事業の展開について解説した。

技術レポートでは旭サナック塗料技術本部開発部長の田中誠樹氏が「SDGsに貢献する粉体塗装システムについて」を発表。同社の着眼点を示し、SDGs・カーボンニュートラルへの対応として、環境対策だけでなく、経費での対策(QCD改善)を併せて実施することの必要性を説明した。

「4年ぶりに対面で開催することができた。私自身感慨深いものがある。先週中部地区で先行して開催し、今回の東京が2回目、再来週の大阪が3回目、再来週の大阪が4回目、1978年第一回を開催し、お陰様で今年45周年を迎えることができた。本日の講演はESG環境と粉体事業に関する内容となっている。私も1日、しっかりと勉強したいと考えているので、皆さんも積極的に参加してほしい」と述べた。

講演では、初めに関西ペイント工業塗料事業本部市場開発部長の石井浩二氏が「関西ペイントグループの粉体事業の紹介」を講演。粉体市場動向や同社グループの粉体事業の展開について解説した。

技術レポートでは旭サナック塗料技術本部開発部長の田中誠樹氏が「SDGsに貢献する粉体塗装システムについて」を発表。同社の着眼点を示し、SDGs・カーボンニュートラルへの対応として、環境対策だけでなく、経費での対策(QCD改善)を併せて実施することの必要性を説明した。

講演では、初めに関西ペイント工業塗料事業本部市場開発部長の石井浩二氏が「関西ペイントグループの粉体事業の紹介」を講演。粉体市場動向や同社グループの粉体事業の展開について解説した。

技術レポートでは旭サナック塗料技術本部開発部長の田中誠樹氏が「SDGsに貢献する粉体塗装システムについて」を発表。同社の着眼点を示し、SDGs・カーボンニュートラルへの対応として、環境対策だけでなく、経費での対策(QCD改善)を併せて実施することの必要性を説明した。

講演では、初めに関西ペイント工業塗料事業本部市場開発部長の石井浩二氏が「関西ペイントグループの粉体事業の紹介」を講演。粉体市場動向や同社グループの粉体事業の展開について解説した。

技術レポートでは旭サナック塗料技術本部開発部長の田中誠樹氏が「SDGsに貢献する粉体塗装システムについて」を発表。同社の着眼点を示し、SDGs・カーボンニュートラルへの対応として、環境対策だけでなく、経費での対策(QCD改善)を併せて実施することの必要性を説明した。

ふっ素樹脂塗料シリーズ シントーフロンティアHGシリーズ アクアフロンティアHG-II フロンティアHG マイルドフロンティアHG 神東塗料

eco検定受験対策本 環境社会の教科書 18日、翔泳社から発行された。著者の鈴木氏に託して、翔泳社が発刊のeco検定受験対策本は3冊目、10年ぶりの執筆である。「気候変動から「気候危機」から「地球温暖化」から「地球沸騰化」の時代とされている今日、個々人、企業など組織、地域社会、地球とすべてが「サステナブル(持続)」

eco検定 テキストと問題集 試験に出るところだけ! この1冊で合格をつかむ!

eco検定受験対策本 環境社会の教科書 18日、翔泳社から発行された。著者の鈴木氏に託して、翔泳社が発刊のeco検定受験対策本は3冊目、10年ぶりの執筆である。「気候変動から「気候危機」から「地球温暖化」から「地球沸騰化」の時代とされている今日、個々人、企業など組織、地域社会、地球とすべてが「サステナブル(持続)」

eco検定 テキストと問題集 試験に出るところだけ! この1冊で合格をつかむ!

eco検定受験対策本 環境社会の教科書 18日、翔泳社から発行された。著者の鈴木氏に託して、翔泳社が発刊のeco検定受験対策本は3冊目、10年ぶりの執筆である。「気候変動から「気候危機」から「地球温暖化」から「地球沸騰化」の時代とされている今日、個々人、企業など組織、地域社会、地球とすべてが「サステナブル(持続)」

eco検定 テキストと問題集 試験に出るところだけ! この1冊で合格をつかむ!

eco検定受験対策本 環境社会の教科書 18日、翔泳社から発行された。著者の鈴木氏に託して、翔泳社が発刊のeco検定受験対策本は3冊目、10年ぶりの執筆である。「気候変動から「気候危機」から「地球温暖化」から「地球沸騰化」の時代とされている今日、個々人、企業など組織、地域社会、地球とすべてが「サステナブル(持続)」

eco検定 テキストと問題集 試験に出るところだけ! この1冊で合格をつかむ!